学校番号	３００１

令和８年度　農業科（フラワーファクトリ科）

教科	農業	科目	園芸利用	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

植物の育て方の正しい知識を習得し、園芸作物の栽培やガーデニングの楽しさや魅力を知る。自ら栽培した作物等の生産物を材料に、それらを用いた利用法・活用術を実践的に学習する。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】植物に関する知識や技術、基本的な生育に関する考え方などを培い、利用できるレベルでの習得を目指す。自ら栽培した作物の来歴や種類、地域性を学習する。
【思考力、判断力、表現力等】栽培・管理した植物の生産物を活用できる判断力や、表現を身に付ける。学んだ作物の種類や地域性を活かして、どのように活用することが望ましいか考える。
【学びに向かう力、人間性等】自身でも自主的に学ぶ意欲を持ち、課題の設定や改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・野菜、果樹、草花の栽培管理に必要な基本的知識を身に付けている。 ・自ら栽培した野菜、果樹、草花の利用・活用方法を理解した上で、作業する技能を身に付けている。	・栽培管理した野菜、果樹、草花を的確に利用・活用できる判断力や表現力を身に付けている。 ・実習において自分が何をするべきか適切に判断、行動している。	・野菜、果樹、草花の栽培管理及び利用方法について興味・関心を持ち、主体的に学習に取り組む。 ・各栽培管理方法とその利用技術について探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	草デ：草花の栽培管理 都園：果菜類の管理と利用	都市園芸コース： ○旬の果菜類の管理作業 ○収穫物の利用 草花デザインコース： ○草花の播種・育成 ○活用技術の学習	a:植物の栽培・管理における専門技術について理解し、基本的な知識・技術を身に付けている。利用・活用方法を理解し、作業する技能を身に付けている。 b:栽培管理した農作物を的確に利用・活用できている。実習において自分が何をすべきか適切に判断、行動できている。 c:専門技術に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	・・テストの結果 学習状況の観察	・・・テストの結果 ノートの記述 学習状況の観察	・・学習状況の観察 ノートの記述
2学期	草デ：草花の栽培管理と利用 都園：葉根菜類の栽培と利用	都市園芸コース： ○旬の葉根菜類の管理と利用 草花デザインコース： ○草花の播種・育成・移植・定植・栽培管理 ○箱庭の作成 ○培養土の作成 ○収穫物の利用・活用	a:植物の栽培・管理における専門技術について理解し、基本的な知識・技術を身に付けている。利用・活用方法を理解し、作業する技能を身に付けている。 b:栽培管理した農作物を的確に利用・活用できている。実習において自分が何をすべきか適切に判断、行動できている。 c:専門技術に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	・・テストの結果 学習状況の観察	・・・テストの結果 ノートの記述 学習状況の観察	・・学習状況の観察 ノートの記述
3学期	草デ：草花の栽培管理と利用 都園：畑の土壌改良・葉根菜類の利用	都市園芸コース： ○葉根菜類の保存法 草花デザインコース： ○草花の定植 ○収穫物の利用・活用	a:植物の栽培・管理における専門技術について理解し、基本的な知識・技術を身に付けている。利用・活用方法を理解し、作業する技能を身に付けている。 b:栽培管理した農作物を的確に利用・活用できている。実習において自分が何をすべきか適切に判断、行動できている。 c:専門技術に関心を持ち、意欲的に学習に取組もうとしている。	・・テストの結果 学習状況の観察	・・・テストの結果 ノートの記述 学習状況の観察	・・学習状況の観察 ノートの記述

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度